

愛生館文庫

10月1日🔥OPEN

Aiseikan Bunko Gallery

「愛生館」130年の歴史についてその理念を一言で語るなら、『愛生済民』に他なりません。

創設者の高松保郎はその志半ばで明治26年に惜しくも病に倒れますが、長男・二代目館主と
大醫松本順処方の愛生館三十六方製剤によって受け継がれます。

その中、明治24年に愛生館北海道支部長として着任した秋山康之進もその普及に奔走し、
独立後も愛生館の理念を貫きます。愛生館製剤は8年後の明治34年には、全国800か所に拡がりを見せます。

ここ札幌宮の森の愛生館文庫には、当時を物語る『社宝・大鏡』や、高松保郎絶筆の原著書
『弘道済民陳啓書』（明治26年2月発行）も保管されております。



愛生館文庫（平日10:00～16:00）

所在地◎〒064-0952

北海道札幌市中央区宮の森2条11丁目6-25

公益財団法人 秋山記念生命科学振興財団内

TEL 011-612-3771 FAX 011-612-3380

愛生館文庫

AISEIKAN-BUNKO GALLERY